

教材教具および題材	学部	授業名・集団名 (主たる教科領域)	執筆者
シール版画 ～海の中～	小	学年活動 6年 (図画工作)	堤由香里 河合和代

<ねらい>

- ・海の生き物をイメージしながら、シールを貼って、画面を構成する。
- ・ローラーで色を塗り、重ねていくことで模様が浮き出る面白さを楽しむ。

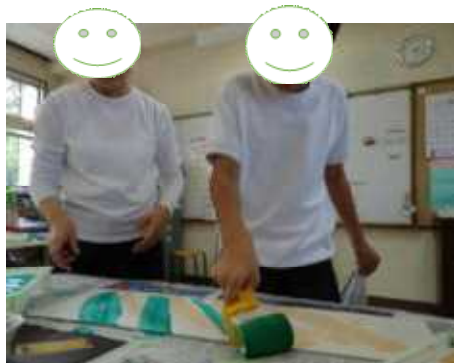
<内容(作成方法・使用方法・工夫点など)>

6年生のつくる・えがく活動では、発達段階別に2つのグループに分け、制作活動を行っている。今回の「海の中」では、修学旅行後にアドベンチャーワールドや水族館に行ったことを思い出しながら事後学習の一つとして取り組んだ。あらかじめイルカや魚、わかめ、ひとでなど剥がせるシールに描き、教師が形に切った物を準備した。画用紙にそのシールを貼っていき、ローラーを転がし色をつけていった。何度かローラーで塗ってはシールを貼る方法で色を積み重ねていった。最後に貼ったシールを剥がしていく制作方法で進めた。

発達の高いグループは4名で、修学旅行で見た水族館の魚やイルカショーなどやりとりをしながら思い出し、どんな魚を貼りたいかどこに貼るかなど自分で考えたり貼ったりすることを課題におき取り組んだ。ローグループでは、シールを自分で貼ること、ローラーで色を付けることなどをねらいに取り組んだ。

【手順】

- ①画用紙のどこに何を貼るか、シールを3枚選んで貼る。
- ②黄色の絵の具をローラーにつけ、シールを貼った上から4～5回転がして色づける。
- ③②の画面に魚などのシールを3枚貼る。
- ④赤色の絵の具をローラーにつけ、4～5回転がす。
- ⑤④の画面にシールを4～5枚貼る。
- ⑥青色の絵の具をローラーにつけ、4～5回転がす。
- ⑦シールをはがし、浮き出た模様を見る。



この後、同じやり方で、額縁も制作した。シールの形は○△□で、色は2色とした。

<良かった点・改善点(児童生徒の反応を含め)>

ローラーで色を重ねて塗ることで、シールの模様がいろいろな色で浮き出て、幻想的な画面ができあがった。児童たちもその面白さを感じながら、制作することができた。

<その他(材料、費用、購入先等)>

- ・シール：かんたんシールローラー版画 1枚 250円  
藤井書房

